

富士宮西ロータリークラブ会報

Rotary



石川 俊洋 会長

国際ロータリークラブ第2620地区 2024-2025年度
RI 会長 ステファニー A アーチック
会長 石川俊洋 幹事 大谷裕也

例会場 富嶽温泉 花の湯 例会日 毎週金曜日 月の最終週は夜間
事務所 〒418-0003 静岡県富士宮市ひばりが丘805 富嶽温泉 花の湯内 公式HP <http://fujinomiya-west-rc.com/>
TEL 0544-28-1126 FAX 0544-25-8182 Mail fujinomiyawestrotary@mountain.ocn.ne.jp

No.21 通算 1592 号 2025 年 1 月 24 日 (金)

Rotary song 我らの生業一

ゲスト・ヴィジター

なし

会長挨拶

会長：石川 俊洋 君



令和7年が始まりました、毎年、暮から正月は行事や、やらなければならないことが多く忙しいうちに過ぎてしまいその年の目標も立てられないまま2月に入り・・・あれよという間に3月に入り、新年度になってしまうことがいつものことです、今年は何か目標を立てようと思い、いろいろ考えていましたが、例えば目標の一つ決めてそれに向けてのプロセスをこなして目標を達成することは、かなりメンタルの強い人でないとできるものではないと思っています。特に私など俗にいう「器用貧乏」で何をやっても中途半端で、あれやこれ屋とやっていくうちに一年が経ってしまい成し遂げることが出来ずに終わってしまうのが大体いつものパターンです。目標を決める段階で高水準の結果を求めてしまうので「どうせ目標を決めたって達成できないから。」と、その時点でネガティブになってしまい無理、無理と思ってしまう。

そこでどうすれば目標達成できるか？などと考えると、ある企業の機関紙に目標が達成できない原因はあなたの目標が厳しいわけでもなく、実力が不足しているわけでもなく「標が1種類しかないから」だそうで天気予報の最低気温と、最高気温のように一つの目標の上限と、下限を決めて、「最低でもここまでは何とか達成し

よう」と行動が継続でき結果が手に入りやすくなる。「ああそうなんだ！」と思い今年は楽しみながら達成できそうな目標を立ててみました。

やはり一年を普通に過ごしていくのもいいかもしれませんが、達成できそうな目標を何か決めてその目標に向けて気持ちをたかめて毎日を過ごしていくのも生活に張りが出ていいのではないかと思います。身の廻りの様々なことを考えてそれぞれのことに目標設定し「最低でもこのくらい」と、自分のストレスにならないくらいのことやってみてはいかがでしょうか？

私の今年富士宮西ロータリークラブにおける目標は、『会員増強』で最低一人は入会者を見つける。を目標に日々アンテナを張りめぐらして達成できるようにしたいと思います。年初のご挨拶でも発信させていただきましたがロータリークラブだけでなく、いろいろな団体、クラブでも会員の減少は大きな問題となっています。今後は西クラブも楽しんでできる事業を提案しながら運営し、外にPRし、発信できるクラブ運営を目指したいと思います。

幹事報告

幹事 大谷 裕也 君

*別紙幹事報告書参照

出席報告

	会員数	計算会員数	出席	欠席	MU	比率
今週	19	16	15	2		88.2%

欠席者：外木規之君、近藤憲司君、宇佐美量三君、近藤千佳君

【会報委員会】 委員長：加藤康雄 委員：片岡博昌 宇佐美量三 渡邊奈津実 近藤千佳

本日のお祝い

会員誕生日 岡村吉彦君 (S29.1.2)

入会記念日 大谷裕也君 (H31.2.1) 近藤千佳君 (R6.2.2)

ご主人誕生日 渡邊 勲君 (渡邊奈津実君)

スマイル

○来週は新年例会です。花月で行いますのでよろしく
お願いします。 …若林眞治君

○誕生日お祝い有難うございま
す。71 歳になりました。5～10
歳若い気持ちでいきたいと思
います。 …岡村吉彦君



クラブ協議会

各委員会 上期委員会報告 担当 会長・幹事

◇クラブ管理運営委員会統括委員長 若林眞治君

親睦委員会委員長 若林眞治君

8月20日に納涼例会、9月20日にお月見例会、12月20日
にファミリー忘年会(家族参加)を行いました。

◇出席委員会 遠藤壽男君

以前より欠席の連絡も増え、出来ればメイクアップをお願
いします。

◇会報委員会 委員長 加藤康雄君

会報委員会は、私を含め5人で行っております。今のとこ
ろ事務局の絶大な協力によって、何とか進めております。

◇会員増強・研修委員会 委員長 竹田浩富君

今まで2回協議会を行いました。今のところ増強は1名
もありません。

◇奉仕活動委員会 奉仕プロジェクト委員長 石田道彦君

・地区補助金の申請

事業は去年と同じ「富士宮西ロータリークラブカップ少年
サッカー大会」としました。開会式で問題点をサッカー協
会会長にお聞きしたところ、「各チーム16名の登録人数に
対して12名分の賞品(メダル)しか用意できていない。」
との事でしたので、計画の拠出金を41万円、補助金申請額
は27万円で申請書を提出させていただきました。計画どお
りに補助金をいただく事ができました。

メダル	3チーム分で48個×5学年×1300円＝	312000円
サッカーボール	4号球×10個×4070円＝	40700円
スポーツ石灰	60×880円＝	52800円
表彰状	15枚×300円＝	4500円
支出総額		410000円

・ミツバツツジメンテナンス

10月25日に例会前の11時頃よりミツバツツジメンテナ
ンスを行いました。

今回は植樹を行わず草刈り、つる取り等行いました。

・課題図書贈呈式

11月8日19時より市役所にて市P連への課題図書贈呈
式を行いました。富士宮西RCからは会長、幹事以下7名
の出席をいただきました。上半期活動報告は以上です。

◇公共イメージ向上委員会 委員長 渡邊奈津実君

期首に公共イメージの活動計画として4つのポイントを
お伝えしました。

- ① マイロータリーの登録率アップと活用の推進
- ② ブランドリソースセンターの活用
- ③ SNSや地元メディアでのPR
- ④ 米山梅吉記念館の活用と継続的支援

マイロータリーとブランドリソースセンターについては、
8月にクラブ協議会でサイトの存在や使い方の研修を行い、
その上で10月に地区委員の梶原さんをお招きして卓話
をしていただきました。クラブホームページの会員紹介の
ページがとても有効であるというお話が印象的でした。
グループLINEも各種連絡や写真の保存でとても役立つ
ていると感じます。

メディアでのPRは、富士宮市福祉協議会へのお米贈呈
式やPTAを通じての課題本贈呈が新聞にとりあげられ
ました。

来年度も引き続き公共イメージに携わる予定で、今後の
活動としては、課題本の読書会があるそうなので実際に
参加して、どのように課題本が活用されているかぜひ見
てみたいと思います。

引き続き、皆様のご協力お願い致します。

◇研修委員会報告 研修リーダー 伊原謙治君

2回の例会での研修委員会を実施し、ミツバツツジの今
後について検討いたしました。

事業継続の意見が大半であることから、3か年計画の目
標を立てて活動することに決まりました。

リーダーは奉仕プロジェクト委員長とし、6名程のプロ
ジェクトチームを予定します。ある程度の原案が決まり
ましたら例会で発表します。

◇ロータリー財団・米山委員会 委員長 貫名英舜君

今年はトランプが大統領になり、今までやってきたよう
なsDGS、DEIなどを変革しなければならぬ心配があります。
今後の経過を見てゆきたいと思います。米山奨学生につ
いては、富士宮RCが受ける予定でしたが、学校が日大で距離
的な問題があり、実現しませんでした。